

（株）秋田病理組織細胞診
研究センター
代表取締役

阿部 一之助

KEY WORD

覚悟

— kakugo —

人間の身体をつくっている細胞を顕微鏡などで調べ、長い時間を掛けて、がん細胞などの異常がないかをチェックする「細胞検査士」。医師と協力して正しい「がんの診断」に万全を尽くす、責任の大きな職業だ。一方で患者本人と直接接することはなく、書面のキヤッチボールであるが、「検査依頼書に耳をかざせば、患者様の苦しみが聞こえる。その声が聞こえなければ、この仕事をする資格はない」と阿部社長は語る。非常に厳しい言葉。しかし、その人の命を背負っているという強い覚悟こそが、人々が安心して任せるに足る、確かな仕事となって表れているのだろう。



●対談記事は54・55頁に掲載

「書面から患者様の声が聞こえなければ
細胞検査士の仕事をする資格はない」

PICK UP

THE PERSON

PICK UP

THE PERSON

（同）グループホームいいね
（株）IINE（いいね）

KEY WORD

共生

— kyousei —

富山市岩瀬で生まれ育った大井美穂代表と陽司社長の兄妹。二人がこの道を目指したきっかけは、知的障がいを持つ弟の存在だったという。生まれ育ったこの地域で弟のような人々が共に生きるために、もともとと支援の場所が必要だ。障がい者も健常者も変わりなく新しい人々を受け入れることで、地域に雇用が生まれ、活性化につながっていくのだ。目指すのはどんな状況の人に対しても理解を示し、皆が支え合う「共生」していく地域社会。夢の実現に向け、二人はまだ踏み出したばかりだ。



（同）グループホームいいね 代表
大井美穂



（株）IINE（いいね） 代表取締役
大井陽司

●対談記事は52・53頁に掲載

「障がいの有無に関係なく支えあえる地域社会。
それが私たちの兄妹の目指すゴールなのです」